



大会要項

1. 大会名称 第12回社会人アクアリーグ
2. 主催 千葉県アイスホッケー連盟
3. 後援 公益財団法人 千葉県体育協会
4. 期間 2019年4月13日(土)～6月15日(土)
5. 会場 アクアリンクちばアイスアリーナ
6. 開会式 実施しない
7. 参加資格 千葉県アイスホッケー連盟に2019年度登録をしている社会人チーム及び学生チームに所属する選手。

■ 注意事項

- ① 1次締切として競技開催月(2019年4月10日)までに千葉県アイスホッケー連盟に年度及び追加登録(Faceoff申請及び入金)が完了している場合、本大会に出場することができる。
 - ② 同一登録年度において、県内他チームへ移籍して大会に出場することはできない。
 - ③ 本大会に参加するチームは、大会参加選手名簿を2019年4月10日までに必ず競技事業委員会にデータにて提出する。追加登録者の最終締め切りは、4月26日とする。FACEOFF登録完了後に参加選手名簿を競技事業委員会にデータにて提出し、選手名簿に未登録、もしくは、千葉県IH連盟の登録承認が完了していない選手は、原則、大会に出場出来ないものとする。
 - ④ 原則、入金が完了していないと出場はできない。
 - ⑤ 参加資格に関し申し入れがあった場合、必ず協議(競技委員会)を以てそれに対応する。
8. 参加費 チーム参加費 **110,000円 [15,000円×5試合+35,000円(レフェリー・他諸費用)]**
原則として、上記参加費のうち最低半額を2019年4月19日(金)までに、振り込む事とする。
振込みの場合
銀行名 千葉銀行 船橋支店
口座名 千葉県アイスホッケー連盟 内田悦嗣
口座番号 4030970
9. 競技規則 千葉県アイスホッケー連盟の定める補助規則を除いては、原則として**国際競技規則(2018～2022)**によるものとし、今年度改正されたルールを適用する。

■ 補助規則(ローカル・ルール)

- ① 連盟未登録選手または大会未登録選手が出場した場合は、その試合に限り没収試合とし、そのチームは不戦敗(スコアは0対15)とする。
試合開始時点で没収試合のきっかけを作った側のチームは罰則として、当該試合に関わるレフェリー代やSV代相当の5,000円/試合を競技委員会に支払う。
- ② オールメンバー表に記載されていない選手は、試合出場できない。
また、当該選手が関係した得点は無効とする。
オールメンバー表にはGK1名を必ず記載して、各試合の練習開始前までに提出すること。
なお、練習終了後は、メンバー表の追加・変更をすることはできない。
- ③ 危険な用具を着用している選手は試合出場できない。
選手の怪我防止の観点から、試合前に用具が正しく着用されているかをレフェリーが確認し、正しく着用されていない選手には、直ちに改善することを指示するものとする。
- ④ ベンチにはGK2名、プレーヤー20名の計22名、役員6名まで入れる。
試合開始時に**最低人数(役員1名、GK1名、プレーヤー5名、計6名)**に満たないチームはその試合を放棄したとみなし不戦敗(スコアは0対15注)とする。
ただし、プレーヤーが6名以上いることを前提に、GKが既に会場に到着し着替え中であることが確かな場合は、試合を開始できる。
役員は必ずユニフォームを着用しない者とする。
また、試合中に怪我やペナルティー等で規定の人数をリンク上に揃えられなくなったチームは、その時点で試合放棄(スコアは0対15)とする。
- ⑤ チームは、同一のユニフォーム・ソックスを着用するものとする。
但し、ユニフォームの制作会社変更等による若干の差が疑わしいユニフォームは、事前に連盟競技及びレフェリー委員会写真付与の上、申請を行い承認を以て、出場を可能とする。
事前の申請、承認を得ていない場合は、この限りでない。
- ⑥ ベンチは本部席から見た左側をホーム・右側をビジターとし、試合前パケットスで決める。
1978年12月31日以降に生まれたプレイヤーは、マウスガードを着用する。
- ⑦ 但し、GKはその限りではない



10. 試合方法 試合前の練習は5分とし、各ピリオド間のインターバルは3分とする。
各ピリオドは正味15分とする。
順位決定は、11項参照のこと。
試合の進行によっては競技責任者の判断でランニングタイムを適用する場合がある。
11. 順位決定 勝ち点制度とする。
勝ち点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。
なお勝ち点が同数の場合、次の規定により上位を決定する。
・勝ち点の多い順
・当該チームの対戦成績
・当該チーム同士の試合で得失点差の大なるもの
・全試合の得失点差の大なるもの
・全試合のペナルティータイム(分)の小なるもの
12. オフィシャル 各試合には、レフェリー委員会よりレフェリーを派遣する。
当番チームは、本部席の4名(記録、時計、得点ペナルティ操作、アナウンス)ないしはペナルティボックス/ゴールジャッジの4名を対応する。
なお、派出するオフィシャルは、競技事業委員会に提出した大会参加選手名簿に記載している選手及び役員(スタッフ含む)が努めるものとする。
規定人数のオフィシャルを派出しなかった場合は、罰則を課す。
・不足人員2名以上で、次大会への出場権利を剥奪するものとする。
・不足人員1名ごとに罰金1万円を支払うこととする。
13. その他 付帯事項は下記の通りである。
・試合前の準備(試合用パックの準備等)はオフィシャルチームが行う。
試合開始前のゴールの設置及び試合終了後の片付けも同様とする。
・参加チームは必ずスポーツ保険に加入すること。
なお、2019年4月10日までに証書(写)を必ず競技委員会に提出する。
追加登録があった場合は、随時、証書を提出し、同様にスポーツ保険証書なしでは試合に参加することはできない。